

働きやすさを考えたら、 だんぜん神戸。



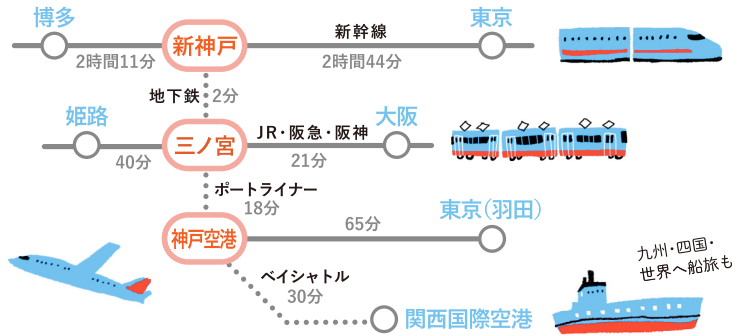
海があって山がある。都会なのに自然が身近で、国際色豊か。
そして、最先端のイノベーション拠点として成長を続けている神戸。
そんな神戸は今、IT・コンテンツ関連などの仕事で起業を目指す若い人たちが、
自分らしくいきいきと働けるまちとしても注目されています。
アクセスの良さや人材の豊富さ、賃料のコストパフォーマンスの良さなど、
オフィスを構えるのにふさわしい魅力がたくさんそろっています。
これからの働き方や、未来を見据えた新しいビジネス拠点をお考えの皆さま、
ぜひ神戸を新しいステップアップの場所としてお選びいただき、
あなたのビジネスの可能性を大きく広げてみませんか。

お問い合わせ：神戸エンタープライズプロモーションビューロー TEL：078-322-5329 <https://kobe-investment.jp/>



交通インフラが発達！ 移動がスムーズ！

新幹線・在来線などで結ばれた鉄道網、神戸港から開かれた海路、神戸空港から国内12都市につながる空路。抜群のネットワークでスピーディーにアクセス。

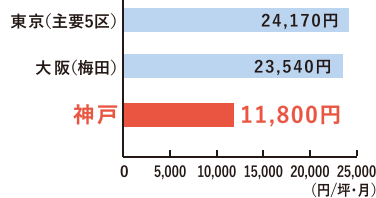


オフィス賃料の コストパフォーマンスがいい！

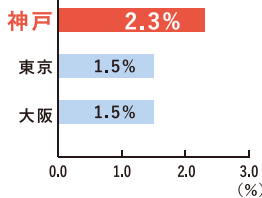
東京や大阪の約半分の賃料でオフィスを借りられる、コストパフォーマンスの良さも魅力。空室率も高く借りやすい。



オフィス賃料(想定成約賃料)



空室率



※出典：CBRE MARKET VIEW Japan Office Q4,2020

学生が多く 雇用しやすい！

神戸は、大学や学生数も多く、若く優秀な人材の育成に力を入れています。



総人口

1,515,590人

※令和3年1月※毎月推定人口

生産年齢人口

910,462人

※令和3年12月時点

※出典：神戸市住民基本台帳に基づき算出

有効求人倍率

1.1

※令和2年11月※出典：データこうべ

専業主婦(夫)率

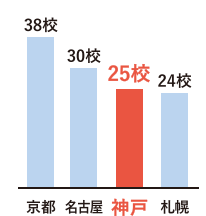
21.0% (政令市2位)

※出典：平成30年版大都市比較統計年表

学生数 (政令市5位)

市	人数(千人)
京都市	147
名古屋市	105
横浜市	85
福岡市	77
神戸市	70
札幌市	52
仙台市	52
大阪市	35

大学・短大数 (政令市3位)



※出典：平成30年版大都市比較統計年表

神戸は、暮らしやすさを考えても、満足度の高いまちです。

通勤混雑率

神戸 109.6%
東京圏 163%

※平成30年度国土交通省資料より混雑率を算出

生活の質
が高いまち

国内 1位

※出典：マーサ・2019年世界生活環境調査(QUALITY OF LIVING SURVEY)都市ランキング

公園の面積

1位

※政令市中
※出典：平成30年度大都市比較年表

センスの
いいまち

1位

※全国1000市町村中
※出典：ブランド総合研究所・地域ブランド調査 2018

救急救命
センター評価

6年連続 1位

※厚生労働省調査
※中央市民病院

神戸での
子育てを楽しく
感じる

93.2%

※平成30年度実施：次世代育成支援に関する市民アンケート「神戸での子育てを楽しんでいると感じる」

充実の支援制度で、 オフィス進出を サポートいたします。

オフィス賃料の1/4を、年間最大1,000万円、最長5年間神戸市が支援します。また、IT・コンテンツ関連企業の都心エリアへの進出支援を強化するなど、さまざまな制度をご用意していますので、ぜひご相談ください。

オフィス賃料

1/4
補助

※限度額：最大1,000万円/年

IT関連企業など

1/2
補助

※エリア要件があります

雇用支援
正社員1人あたり
最大120万円
補助

兵庫県の支援制度を 併用いただける場合もあります。

雇用人数が11人以上の場合は、市の補助制度と併用できる、県の制度もあります。オフィス賃料、人件費の補助、法人事業税の優遇などをご利用いただくと、オフィス開設のコストをさらに軽減できます。

オフィス賃料
年間最大

1,100万円
補助

※県制度併用により

法人事業税

最大1/2
軽減

